

4.キャリアアップに資する教育訓練（別紙）

訓練名	内容	左記訓練がキャリアアップに資する理由
現場業務の基礎・管理手法基礎	作業手順の基本、モノの取り扱い方、仕事のQCD（品質・コスト・納期）とコンプライアンス、現場で働くための社会人としてのマナー・意識・責任	就労に必要な左記内容を基礎知識の理解を深めることで、日々の業務を円滑に行うことが可能となり、長期就労に結び付くと考える。
技能訓練	1年目 作業内容の理解 担当作業の目的・手順・アウトプットの理解 2年目 作業遂行技能 担当作業を完遂できる力・経験 3年目 作業管理能力 作業の受け方と報告・連絡・相談 作業環境づくり	指示された仕事を1人で遂行できる、作業の段取りができ、異常を自ら見つけ、報告することができる能力を有し、安全かつ正確な施工技能を高めることで、業務が円滑かつ効率的に行うことが可能となる。
品質管理訓練	1年目 よい作業環境をつくる 2年目 異常・不良の識別と処理 作業品質レベルアップ 3年目 品質の見える化と対策	担当する業務の専門的管理スキルがあり、計画、実施、確認、処置の一連の作業品質の高いレベルで行うことができる。異常・不良を自ら見つけ、規定の手順に従って対応でき、作業品質の問題を分析して改善点を立案できる。
工程管理訓練	1年目 作業手順書・検査基準書の使い方 ポイントを学ぶことで工程の効率化 2年目 ムダ取り改善 自分の作業の中のムダ・ムリ・ムラの見える化と改善策 3年目 異常・ロスの見える化 作業の指示と進捗管理、変化点管理 4年目 原価管理・購買管理の仕組み 作業環境づくり	作業・工程手順書などの作り方・使い方に関する知識を有し、手順や工程を読み解いて人に教えることができる。工程に関する問題点を分析して改善点を立案できる
リーダー就任研修	3年目 現場のリーダーとして作業手順の作り方、工程スケジュール管理、タイムマネジメントを学ぶ 4年目 作業員に効果的な指導教育ができ、安心して仕事を任せられる指導方法や教育方法を学ぶ	リーダーとして必要な知識を身に付けさせることで、当社の管理職として就任させることができる。他社においても有用な人材へとスキルアップすることができる。
マネジメント就任研修	4年目 現場の統括責任者として現場等で行う安全衛生管理の具体的な進め方、施工計画の事前審査、最近の施工技術や安全など知識と経験を習得させる。	統括責任者として組織能力を高めるための知識を身に付けさせることで、広い視野を持つ人材になることが可能である